

みんなで備えて安心
～京の未来～
第37回

KYOのあけぼの フェスティバル 2025 *Akebono festival*

報告書

2025年

11月22日(土)

10:00-15:00

京都テルサ (京都府民総合交流プラザ)
京都市南区東九条下殿田町70

〔主催〕

KYOのあけぼのフェスティバル実行委員会・京都府・京都府男女共同参画センター らら京都

海外研修KYOのあけぼの会

京都女性スポーツの会

京都府商工会女性部連合会

(福)京都府母子寡婦福祉連合会

国際ソロプチミスト京都近郊7クラブ

JA京都府女性組織協議会

(一社)京都市地域女性連合会

京都府更生保護女性連盟

京都府食生活改善推進員連絡協議会

京都府民生児童委員協議会

国際ゾンタ京都I・IIゾンタクラブ

(五十音順)(実行委員会構成団体:16団体)

京都商工会議所女性会

京都府商工会議所女性会連合会

京都府女性の船「ステップあけぼの」

京都府連合婦人会

部落解放同盟京都府連合会女性部



Contents

■ プログラム	01
■ 主催者挨拶	02
■ 京都府知事 西脇 隆俊	
■ KYOのあけぼのフェスティバル実行委員会委員長 田中 田鶴子	
■ 京都府あけぼの賞表彰式	04
■ 講演	06
「災害時における自助・共助の大切さ」	
登壇者：気象予報士・防災士 蓬萊 大介氏	
■ 女性団体活動報告会	11
■ 京都府女性の船「ステップあけぼの」 若井 敬子氏	
■ 京都女性スポーツの会 橋本 雅子氏	
■ パネル展示	13
■ ワークショップ	14
■ あけぼのバザール	18
■ スタンプラリー	20
■ 広報物・看板等	21

第37回 *Kyo*のあけぼのフェスティバル 2025

みんなで備えて安心 ～京の未来～

男女が社会の対等な構成員として、様々な活動に参画し、輝くことができる男女共同参画社会の実現をめざして、平成元年からKYOのあけぼのフェスティバルを開催しています。37回目となる今年は、「みんなで備えて安心～京の未来～」をテーマに実施し、京都府あけぼの賞表彰式では、様々な分野での先駆的な活動で功績の著しい、京都にゆかりのある女性5名1団体に「京都府あけぼの賞」が贈られました。

また、ワークショップやバザールでは実行委員会構成団体をはじめ、学生や女性チャレンジ支援事業参加者などの出展（店）により、多種多彩なメニューを実施し、男女共同参画の推進や世代間交流、府内地域間の交流やネットワークの拡大を図ることができました。

Program

10:00 ▶ 10:20 式典

10:20 ▶ 10:45 京都府あけぼの賞表彰式

10:45 ▶ 11:30 講演 「災害時における自助・共助の大切さ」
気象予報士・防災士 蓬萊 大介 氏

11:30 ▶ 12:00 女性団体活動報告会

12:00 ▶ 15:00 あけぼのバザール

13:00 ▶ 14:30 ワークショップ

参加者：800名

主催者挨拶

京都府知事

西脇 隆俊

Nishiwaki Takatoshi



皆様おはようございます。「第37回 KYOのあけぼのフェスティバル2025」を開催いたしましたところ、御来賓の皆様をはじめ、このように多くの皆様に御参加いただき誠にありがとうございます。また、開催にあたり御尽力いただきました、田中実行委員長をはじめ、関係の皆様にご心から感謝申し上げます。

本日、「京都府あけぼの賞」を受賞される5名1団体の皆様、誠にありがとうございます。

あけぼの賞は、男女共同参画による豊かな地域社会の創造に向けて、各分野の第一線で御活躍され、優れた功績を挙げられました女性やグループを顕彰するものです。受賞者の皆様のこれまでの御功績と御努力に深く敬意を表しますとともに、今後とも、男女共同参画社会の実現に向けて御貢献いただくことを御期待申し上げます。

さて、今年のフェスティバルのテーマは、「みんなで備えて安心～京の未来～」でございます。近年、災害の激甚化、頻発化が顕著であり、8月には九州で大雨特別警報が相次ぎ発表され、大きな被害が発生しましたし、京都市でも記録的短時間大雨情報が発表されるなど、日頃からの災害への備えがますます重要になっております。

そのような中、本日は、気象予報士、防災士として御活躍中の蓬萊大介さんをお迎えして、「災害時における自助・共助の大切さ」について御講演いただきます。

実は、今年の1月に、防災活動に取り組まれている女性リーダーの皆様と意見交換をさせていただいた際に、行政が発信する防災の取組には堅苦しいイメージがあり、取っつきにくいとの、大変耳が痛いお声をいただきました。本日はテレビでもお馴染みの蓬萊さんでございますので、わかりやすく、取っつきやすく災害の備えについてお話いただけたと思いますので、皆様どうぞ御期待ください。

京都府でも、第4次の「KYOのあけぼのプラン」において、「災害時の男女共同参画の推進」を重点に位置づけ、防災の分野に女性参画が進むよう取り組んでいるところです。

実際に災害が発生した際には、必ず女性の力が必要となりますし、また、男女問わず、平時から一緒に訓練や活動を行うことで男女共同参画の理解促進にもつながると考えておりますので、引き続き皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、あけぼのフェスティバルが、男女共同参画社会の更なる推進の契機となることを願いますとともに、本日御参加の皆様の御健勝、御多幸を心から祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

KYO のあけぼのフェスティバル
実行委員会委員長

田中 田鶴子

Tanaka Tazuko



皆様おはようございます。本日は「第37回KYOのあけぼのフェスティバル2025」を開催いたしましたところ、御来賓の皆様方をはじめ多くの方々にお集まりをいただき、誠にありがとうございます。

平成元年から始まった本フェスティバルが、37回目を迎えますこと、ひとえに皆様の御支援・御協力のお蔭でございます。

そして、本日栄えある「京都府あけぼの賞」を受賞されます皆様方、心からお祝い申し上げます。今年も、各分野で先進的に活躍され、第一線で輝いておられる女性の皆様、その御功績により表彰の栄に浴され、今後一層の御活躍が期待されるところでございます。改めまして、心から御受賞をお慶び申し上げます。

今年は、「みんなで備えて安心～京の未来～」をテーマに、「お天氣の蓬莱さん」でおなじみの、気象予報士・防災士の蓬莱大介様をお招きし、「災害時における自助・共助の大切さ」について御講演いただきます。

また、午後からは、防災をテーマに、学生や女性団体による、工夫を凝らした参加型ワークショップを多数企画しております。

さらに、高校生や女性団体などによる京都府産の新鮮野菜や手作り品などが販売されるバザールを開催するとともに、例年好評いただいておりますスタンプラリーも実施いたします。

本フェスティバルが、皆様にとって家庭や地域、職場において輝くことができる男女共同参画社会の実現に向けて、新しい一步を踏み出される契機となれば、大変嬉しく思います。

最後になりましたが、今年も、多くの企業・団体の方々に御協賛をいただき、KYOのあけぼのフェスティバルがこのように盛大に開催できましたことにお礼申し上げまして私のあいさつとさせていただきます。